豊田市農業委員会議事録

令和7年4月24日、豊田市農業委員会長は、令和7年4月農業委員会総会を豊田市役所東庁舎7階東大会議室1に招集した。

<会議に付した議案>

議案第21号 農地法第3条の規定による許可について

議案第22号 農地法第4条の規定による許可申請承認について

議案第23号 農地法第5条の規定による許可申請承認について

議案第24号 相続税の納税猶予に関する適格者証明願について

議案第25号 農地利用最適化推進委員の委嘱について

報告

耕作放棄地の農地、非農地の判断について

農地法第18条第6項の規定による通知書受理について

農地法第4条第1項ただし書きにおける適用除外の確認について

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書受理について

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書受理について

<出席委員> (18名)

1番	鈴木 喜一郎	2番	築山 正樹	3番	中川 豊
4番	中根 敏明	5番	深津 峰男	6番	近藤 和人
7番	杉浦 俊雄	8番	石川 文志	9番	梅村 逸次
10番	水嶋 広	11番	水野 省治	12番	伊藤 喜代司
14番	中島 匡代	15番	加知 満	16番	伊藤 政和
17番	倉地 雅博	18番	林 如実	19番	杉田 雅子

<欠席委員> (1名)

13番 梅村 貢司

<事務局説明員>

事務局長	山岡 雅史	副主幹	中根 紘子	担当長	杉本 一浩
主査	井上 貴道	主査	神谷 一平	書記	長谷川賢斗

(開会 午後2時00分)

議長：ただいまより、豊田市農業委員会総会を開催いたします。

出席状況について、事務局より報告を求めます。

事務局：本日の欠席委員は、13番梅村貢司委員、以上1名です。

委員の半数以上の出席を得ておりますので、本総会が成立いたしておりますことをご報告します。

議長：ここで、本日の議事録署名者2名を指名させていただきます。

8番、石川文志委員、9番、梅村逸次委員、以上の2名の委員にお願いいたします。

それでは、議案の審議に入ります。本日の提出議案は、議案第21号から第25号までの審議案件5件と、その他の報告案件5件です。

それでは、順次、議題を上程させていただきます。

令和7年、議案第21号、農地法第3条の規定による許可について、事務局の説明を求めます。

事務局：令和7年、議案第21号、農地法第3条の規定による許可について、詳細はお手元にある議案を御覧ください。

24番、扶桑町の件、担当推進委員の木村委員からは、問題ない旨ご意見をいただいております。

25番、和会町の件、担当推進委員の近藤(智)委員からは、問題ない旨をご意見いただいております。

26番、吉原町の件、担当推進委員の杉浦委員からは、問題ない旨をご意見いただいております。

27番、御船町の件、担当推進委員の山内委員からは、問題ない旨をご意見いただいております。

28番、越戸町の件、本案件は申請者より取り下げ願がありました。従って、審議は必要ありません。

29番、亀首町の件、担当推進委員の林委員からは、問題ない旨ご意見いただいております。

30番、中垣内町の件、担当推進委員の梅森委員からは、問題ない旨ご意見をいただいております。

31番、御作町の件、担当推進委員の田中(秀)委員からは、問題ない旨ご意見をいただいております。

32番、浅谷町の件、担当推進委員の朝倉委員からは、問題ない旨ご意見をいただいております。

以上、読み上げました案件につきまして、農地法第3条第2項各号の不許可の条文に該当しないことを確認しております。

以上です。

議長：事務局の説明並びに地区担当推進委員の意見が終わりました。

ここで、委員の皆さんのご質問並びにご意見を伺います。

(会場声なし)

議長：特にご意見等もないようですので、採決をいたします。
議案第21号で上程されました8件について、賛成の委員は、挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

議長：ありがとうございます。挙手多数と認めます。よって議案第21号は承認決定されました。

令和7年、議案第22号、農地法第4条の規定による許可申請承認について、事務局の説明を求めます。

事務局：令和7年、議案第22号、農地法第4条の規定による許可申請承認について、立地基準、許可基準について述べさせていただきます。

8番、豊松町の件、植林です。第2種農地です。

判断基準は、他のいずれの農地区分にも該当しない農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

お願いします。

伊藤(喜)委員：特に問題ありません。

事務局：ありがとうございます。

なお、一般基準については、問題ない旨を既に確認しております。

以上です。

議長：事務局の説明並びに地区担当委員の意見をいただきました。ここで、委員の皆さんのご質問並びにご意見を伺います。

(会場声なし)

特にご意見等もないようですので、採決をいたします。

議案第22号で上程されました1件について、賛成の委員は、挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

議長：ありがとうございます。挙手多数と認めます。よって議案第22号は適当である旨、承認されました。

令和7年、議案第23号、農地法第5条の規定による許可申請承認について、事務局の説明を求めます。

事務局：令和7年、議案第23号、農地法第5条の規定による許可申請承認について、立地基準、許可基準について述べさせていただきます。

54番、瑞穂町の件、資材置場・駐車場です。第2種農地です。

判断基準は、駅・支所等から1km以内かつ、同施設を中心に申請地との距離を半径とした円内の宅地の割合が40%を超える区域にある農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で、集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

続きまして、55番、瑞穂町の件、貸駐車場です。第2種農地です。

判断基準は、駅・支所等から1km以内かつ、同施設を中心に申請地との距離を半径とした円内の宅地の割合が40%を超える区域にある農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で、集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

本案件は始末書案件であり、平成3年2月22日より駐車場として使用していたものを今回の申請で是正するものです。

お願いします。

鈴木委員：2件とも異議ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、56番、室町の件、駐車場です。第3種農地です。

判断基準は、街区に占める宅地の割合が40%を超えている区域にある農地です。

許可基準は、第3種農地につき、許可できる。に該当します。

お願いします。

築山委員：問題ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、57番、鴛鴨町の件、分家住宅です。第3種農地です。

判断基準は、街区に占める宅地の割合が40%を超えている区域にある農地です。

許可基準は、第3種農地につき、許可できるに該当します。

お願いします。

深津委員：問題ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、58番、宝町の件、自己用住宅です。第2種農地です。

判断基準は、相当数の街区を形成している区域にある農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

続きまして、59番、宝町の件、自己用住宅、通路拡幅です。第2種農地で

す。

判断基準は、相当数の街区を形成している区域にある農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

お願いします。

近藤委員：2件とも問題ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、60番、高丘新町の件、自己用住宅の進入路、駐車場です。第3種農地です。

判断基準は、街区に占める宅地の割合が40%を超えている区域にある農地です。

許可基準は、第3種農地につき、許可できる。に該当します。

お願いします。

杉浦委員：特に異議ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、61番、駒新町の件、自己用住宅です。第2種農地です。

判断基準は、相当数の街区を形成している区域にある農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

続きまして、62番、駒場町の件、分家住宅です。第3種農地です。

判断基準は、街区に占める宅地の割合が40%を超えている区域にある農地です。

許可基準は、第3種農地につき許可できるに該当します。

続きまして、63番、中田町の件、分家住宅です。第3種農地です。

判断基準は、街区に占める宅地の割合が40%を超えている区域にある農地です。

許可基準は、第3種農地につき許可できるに該当します。

お願いします。

石川委員：3件とも問題ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、64番、西広瀬町の件、自己用住宅です。第2種農地です。

判断基準は、他のいずれの農地区分にも該当しない農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

お願いします。

梅村委員：異議ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、65番、中垣内町の件、分家住宅です。第2種農地です。

判断基準は、他のいずれの農地区分にも該当しない農地です。

許可基準は、住宅その他申請地周辺居住者の日常生活上・業務上必要な施設で集落に接続されるものと認められるため、許可できる。に該当します。

お願いします。

伊藤(喜)委員：異議ありません。

事務局：ありがとうございました。

続きまして、66番、栃本町の件、太陽光発電施設です。第2種農地です。

判断基準は、他のいずれの農地区分にも該当しない農地です。

許可基準は、申請地にかえて周辺の他の土地を供することにより、事業の目的を達成することができるとは認められないため、許可できる。に該当します。

続きまして、67番、四ツ松町の件、太陽光発電施設です。第2種農地です。

判断基準は、他のいずれの農地区分にも該当しない農地です。

許可基準は、申請地にかえて周辺の他の土地を供することにより、事業の目的を達成することができるとは認められないため、許可できる。に該当します。

お願いします。

伊藤(政)委員：特に問題ありません。

事務局：ありがとうございました。

なお、一般基準については、全ての案件について問題ない旨を既に確認しております。

以上です。

議長：事務局の説明並びに、地区担当委員の意見をいただきました。

ここで、委員の皆さんのご質問並びにご意見を伺います。

(会場声なし)

特にご意見等もないようですので、採決をいたします。

議案第23号で上程されました14件について、賛成の委員は、挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

議長：ありがとうございます。挙手多数と認めます。よって議案第23号は適当である旨、承認されました。

令和7年、議案第24号、相続税の納税猶予に関する適格者証明願について、事務局の説明を求めます。

事務局：令和7年、議案第24号、相続税の納税猶予に関する適格者証明について。

2番、駒場町の件、担当推進員の柴田委員から、証明について問題ない旨ご

意見をいただいております。

以上です。

議長：事務局の説明並びに地区担当推進委員の意見が終わりました。

ここで、委員の皆さんのご質問並びにご意見を伺います。

(会場声なし)

特にご意見等もないようですので、採決をいたします。議案第24号で上程されました意見について、賛成の委員は挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

議長：ありがとうございます。挙手多数と認めます。よって、議案第24号は承認決定されました。

令和7年議案第25号、農地利用最適化推進委員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

事務局：令和7年議案第25号、農地利用最適化推進委員の委嘱について。

農業委員会等に関する法律第17条第1項の規定に基づき、農地利用最適化推進委員の委嘱について、別紙のとおり決定する。

資料9-1ページをご覧ください。

本議案を提出するのは、記載のとおり、石川郁雄氏が、高岡地区の農業事業に精通しており、最適化の推進に熱意と識見を有していると認められるためです。

選考にあたっては「豊田市農地利用最適化推進委員選考委員会」を開催し、農地利用最適化推進委員として適当である旨判断され、上程に至っておりますことを報告いたします。

委嘱日は、令和7年5月1日です。

記載はございませんが、任期は皆様と同様、令和8年7月19日までとなっております。

説明は以上です。

議長：事務局の説明が終わりました。

ここで、委員の皆さんのご質問並びにご意見を伺います。

(会場声なし)

特にご意見等もないようですので、採決をいたします。

議案第25号において上程されました件について、賛成の委員は挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

議長：ありがとうございます。挙手多数と認めます。よって、議案第25号は、承認決定されました。

報告案件について、事務局より説明をお願いします。

事務局：議案10ページ、10-1、10-2ページをご覧ください。

報告、耕作放棄地の農地・非農地の判断についてです。

こちらの報告案件は、農地所有者による非農地確認願の申請に基づき、事務局で別紙のとおり現地確認を行った結果、農地法第2条第1項に規定する農地に該当しないと判断しましたことを報告いたします。

続いて、議案11ページをご覧ください。

報告、農地法第18条第6項の規定による通知書、受理書について。

36番、高丘新町の案件から13ページをご覧ください。47番、中根町の案件までの12件について、いずれも賃貸借権の合意解約につき、既に事務局で受理していることを報告いたします。

続いて、議案14ページをご覧ください。

報告、農地法第4条第1項ただし書きにおける適用除外の確認について。

1番、御船町の案件について、2a未満の農業用倉庫につき、既に事務局で受理していることを報告いたします。

続いて、議案15ページをご覧ください。

報告、農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書受理について。

7番、鴛鴨町の自己用住宅の案件から、16ページをご覧ください。11番、梅坪町の店舗・共同住宅の案件までの5件について、いずれも市街化区域内農地の転用につき、既に事務局で受理していることを報告いたします。

続いて、議案17ページをご覧ください。

報告、農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書受理について。

34番、花園町の自己用住宅の案件から、19ページをご覧ください。47番、花園町の自己用住宅の案件までの14件について、いずれも市街化区域内農地の転用につき、既に事務局で受理していることを報告いたします。

以上です。

議長：これで本日の全議案の審議を終了いたしました。慎重審議いただき誠にありがとうございました。

(閉会 午後2時18分)